

全日本包装技術研究大会

参加者募集のご案内

日 時：平成30年11月21日(水)～11月22日(木)・2日間
第1日目 11:00～17:00 第2日目 10:00～16:30
場 所：『幕張メッセ国際会議場』 千葉市美浜区中瀬2-1
主 催：公益社団法人日本包装技術協会
後 援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛装備庁・特許庁
日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

ご案内

地球規模の環境問題や急速に進展する高齢化社会への対応等、社会的に多様化時代に入り、包装界もこのニーズに対応すべく、新しい技術の開発や研究に力を注ぐ一方、更なる合理化や改善に対する努力も重要な課題となっています。

そこで当協会では関係各位のご高配を得て、第56回全日本包装技術研究大会をJPI各支部協力のもとに、本年は千葉市にて開催致すことになりました。

包装に関する工夫の実例や、研究開発の成果を広く発表する

と共に、同業・異種業界の関係者との相互の交流を深めることを目的とし、包装をめぐる諸問題を多面的かつ、きめ細かにとらえ研鑽する機会として開催されます。

会員各位をはじめ関係者多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

公益社団法人日本包装技術協会
会長 藤 重 貞 慶

開催要領

主 催：公益社団法人日本包装技術協会
後 援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛装備庁・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部
日本MH協会・日本包装専士会・日本包装管理士会
期 日：平成30年11月21日(水)～11月22日(木)・2日間
【第1日目】11:00～17:00 【第2日目】10:00～16:30
会 場：『幕張メッセ国際会議場』 千葉市美浜区中瀬2-1
発表件数：特別講演1件／部会発表85件
部 会：輸送包装部会・食品包装部会・医薬品包装部会・化粧品包装部会・生活者包装部会・包装資材部会・電気機器包装部会・環境包装部会・パッケージデザイン部会
参 加 費：(テキスト、懇親会、消費税代含む)

個人情報の取扱いについて

- 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 第56回全日本包装技術研究大会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

会員	32,400円/1名	
	23,760円/1名	法人会員1社3名以上同一申込書にて申込の場合
一般	54,000円/1名	

申込要領

1 参加申込方法

- 本紙参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリ(03-3543-8970)にてお申込下さい。

2 参加証

- 参加申込書が事務局に到着後、申込者各位宛に「参加証・請求書」を送付します。
- 請求書到着後、納入期日までに参加費を指定の口座へお振込みください。
- 出席の受付とテキストの交付は、本大会受付にて開催期間中に行いますので、参加証を当日必ず持参ください。(万一、参加証未着の際は名刺引き換えにて当日参加証を交付しますので受付へお申し出ください)

3 申込期限

平成30年11月16日(金) ※期限後に申込を希望される場合は事務局にご連絡ください

4 参加費の納入方法

- 大会参加費は銀行振込にて11月20日(火)までに必ず指定口座へご納入下さい。

5 お振込先

- 三菱UFJ銀行 銀座支店 当座預金 No.1634
 - 三井住友銀行 銀座支店 当座預金 No.1015080
 - みずほ銀行 築地支店 当座預金 No.78448
- 口座名義 公益社団法人日本包装技術協会
フリガナ シャ)ニホンホウソウギジュツキョウカイ

お申し込み先

公益社団法人日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会係(担当:小橋)
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル TEL(03)3543-1189 FAX(03)3543-8970

特別講演講師紹介



【テーマ】『人間の100年。』について ～「人間の100年。企業の100年。国の100年。」より～

【講師】ライオン株式会社 相談役 公益社団法人日本包装技術協会 会長 藤重 貞慶 氏

生年月日：1947年(昭和22年) 1月1日生 出身：埼玉県
 経歴：1969年(昭和44年) 慶應義塾大学 商学部 卒業
 1969年(昭和44年) ライオン油脂株式会社
 1996年(平成8年) (現 ライオン株式会社) 入社
 ライオン株式会社
 取締役 国際事業本部長
 2000年(平成12年) 同 常務取締役 家庭品営業本部長
 2002年(平成14年) 同 代表取締役 専務取締役
 家庭品営業本部長
 2004年(平成16年) 同 代表取締役 取締役社長

2012年(平成24年) 同 代表取締役 取締役会長
 2016年(平成28年) 同 相談役 ～現在

主な公職：公益社団法人日本包装技術協会 会長
 公益社団法人ACジャパン 理事長
 公益社団法人経済同友会 幹事
 公益財団法人日本卓球協会 会長
 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所 理事長
 東京商工会議所 特別顧問・常議員

【日時】平成30年11月21日(水) 11:30～12:30 【会場】幕張メッセ国際会議場 2階 国際会議室

前回(第55回)全日本包装技術研究大会 優秀発表者一覧

○印は発表者

※発表当時の所属・役職です

輸送包装部会	カレールウ製品における蓋開封性向上
紙製パレット(APPAパレット)の研究について ○もりや産業(株) 名古屋営業所 係長 夏目 悟 氏 あいち産業科学技術総合センター 環境材料室 主任研究員 佐藤 幹彦 氏	○ハウス食品グループ本社(株) 研究開発本部 容器包装開発部 大向 宏明 氏
3D CADを用いた包装材の開発 ○TOTO(株) ウォシュレット開発第二部 包装・印刷物グループ 武田 博法 氏	樹脂キャップ用インクジェット印刷システムの開発 ○日本クロージャー(株) 製品開発部 リーダー 中川 征 氏
円形製品の厚み調整可能仕切りによる物流改善 ○アイロップ(株) 包装技術部 サプリリーダー 川原 慎也 氏	ポリグリコール酸を用いた温度履歴インジケータの開発 ○(株)クレハ 樹脂加工研究所 鬼澤香代子 氏 (株)クレハ 研究開発本部 研究管理部長 田中 幹雄 氏
簡易衝撃試験システムの開発 ○神栄テストマシナリー(株) 事業開発部 川口 和晃 氏	新製品「アミノバイタル®アミノショット」の開発 ○味の素(株) 食品研究所 商品開発センター 包装設計グループ 森中 直紀 氏
ツイン野線で組み立てラクラク、らく組み箱の開発 ○森紙業(株) 営業本部 CS推進部 課長 中路 哲也 氏 長野森紙業(株) 営業部 部長代理 家永 博幸 氏	コンポスト(堆肥化)可能紙コップの開発 ○東罐興業(株) 紙容器事業本部 営業統括部 営業三部 本田 暢 氏
コーナー補強型トレイ『オクトボックス』の開発 ○王子コンテナ(株) 営業本部 CS推進部 包装システム 東 享佑 氏	飲料用シュリンクラベルにおける易カットミシン目の設計 ○(株)千代田グラビヤ パッケージ事業部 営業部 係長 宗形愛矢子 氏
積段による振動増幅を加味した振動試験の開発 ○三菱電機(株) 住環境研究開発センター 新井 達也 氏	包装資材部会
落下解析導入によるプラスチック緩衝材の設計効率化 ○富士ゼロックスアドバンステクノロジー(株) エキスパート開発統括部 包装設計G 遠藤 泰輔 氏 ○富士ゼロックスアドバンステクノロジー(株) エキスパート開発統括部 包装設計G 加部 悠介 氏 ○富士ゼロックスアドバンステクノロジー(株) エキスパート開発統括部 包装設計G 今井 誠也 氏 ○富士ゼロックスアドバンステクノロジー(株) エキスパート開発統括部 包装設計G 小勝 則次 氏	収縮フィルムの異種積層開発事例 ○グンゼ(株) プラスチックカンパニー 技術部 技術開発課 石川 清康 氏
医薬品医療機器包装部会	通販用新規紙製緩衝封筒の開発 ○(株)王子機能材事業推進センター 社長付主幹 浅山 良行 氏
OTC医薬品の改ざん防止個装箱の設計検討 ○大正製薬(株) セルフメディケーション研究開発本部 商品開発部 主任 若井 豪 氏	環境包装部会
生活者包装部会	ビール用リターナブル軽量びん(500ml) ○キリン(株) R&D本部 パッケージング技術研究所 柳田 典子 氏 キリン(株) R&D本部 パッケージング技術研究所 池庭 愛 氏 キリン(株) R&D本部 パッケージング技術研究所 エキスパート 水本 大樹 氏 日本山村硝子(株) ガラスびんカンパニー 生産本部 品質保証部 主任 大河内 侑 氏
感性工学を用いた小容量サイズ缶のユーザビリティ向上 ○アサヒビール(株) 容器包装研究所 容器包装開発部 主任研究員 関 亮一 氏 大和製罐(株) 真岡工場 生産技術課 岩丸 忠義 氏	パッケージデザイン部会
使い勝手を考慮した粉末用広口ワントouchキャップの開発 ○花玉(株) 包装容器開発研究所 竹内 順子 氏	ココロストックの開発 ○レンゴー(株) 包装技術部 東京包装技術第二課 課長代理 半田 雅之 氏 サッポロビール(株) 商品・技術イノベーション部 シニアマネージャー 柳川 宏児 氏
食品包装部会	クラウンメロン ギフトボックス“BLACK” ○ダイナパック(株) 開発本部 中部CSCデザイングループ 神取 君美 氏 静岡県温室農業協同組合 クラウンメロン支所 服部佳代子 氏

会場へのアクセス

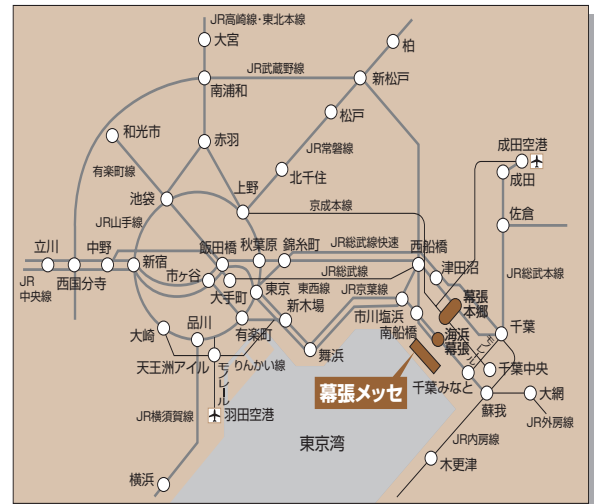
公共交通機関でお越しの場合

●東京都心から					
東京	29分	JR京葉線			
八丁堀	27分	JR京葉線			
(東京メトロ日比谷線連絡駅)					
新木場	21分	JR京葉線			
(東京メトロ有楽町線連絡駅)					
●横浜方面から					
横浜	26分	JR東海道本線	船橋	29分	JR京葉線
横浜	30分	JR横須賀線	東京	25分	JR総武線快速
			船橋	7分	JR総武線
			幕張本郷	15分	京成バス
横浜				70分	高速バス
●羽田空港から					
羽田空港第2ビル	2分	東京モノレール	羽田空港第1ビル	17分	東京モノレール
			天王洲アイル	10分	りんかい線
			新木場	21分	JR京葉線
羽田空港第2ビル	3分	京急	天空橋	12分	東京モノレール
羽田空港				40分	高速バス
●成田空港から					
成田空港	2分	京成本線特急	空港第2ビル	35分	京成本線特急
			京成津田沼	3分	京成千葉線
			京成幕張本郷	15分	京成バス
成田空港				30分	高速バス
●千葉駅から					
千葉	4分	千葉都市モノレール	千葉みなと	8分	JR京葉線
千葉	6分	JR外房線	蘇我	12分	JR京葉線
●埼玉方面から					
南浦和	45分	JR武蔵野線	南船橋	7分	JR京葉線
南浦和	45分	JR武蔵野線	市川塩浜	14分	JR京葉線
南浦和				60分	JR武蔵野線

会場周辺地図



首都圏路線図



海
浜
幕
張



第56回 全日本包装技術研究大会申込書

* 本線太枠内に必要事項をご記入の上、〈FAX: 03-3543-8970〉にお送り下さい

No. _____

貴社名	法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般 (いずれかに必ず○をつけて下さい)		
申込み責任者	所属部署	TEL	
所在地 (〒 -)		FAX	
参加番号	参加者氏名	所属 / e-mail / TEL / 所在地 ¹⁾	参加費
		<small>*参加証及び請求書の送付先が上記と異なる場合のみ記入下さい</small>	
①		(所属)	(所在地) 〒
		☎	e-mail
②		(所属)	(所在地) 〒
		☎	e-mail
③		(所属)	(所在地) 〒
		☎	e-mail
④		(所属)	(所在地) 〒
		☎	e-mail
⑤		(所属)	(所在地) 〒
		☎	e-mail
複数名参加一括請求アンケート ²⁾	各参加者の参加費を合算し一括請求しますか？		する ・ しない (合計) ¥
参加費の振込予定アンケート	A. ____月 ____日に振込み B. 請求書到着後 ____日以内に振込み C. ____日メ ____日払い		
参加費の振込方法アンケート	A. 請求書金額毎個別 B. 申込書合計金額一括 C. 所属別に小計して ____組に分割 ※小計する組合せが分かるように余白に記入して下さい		
部会の参加予定アンケート ³⁾	11月21日(水)	■特別講演 ____名 ■輸送包装部会 ____名 ■電気機器・輸送包装部会 ____名 ■食品包装部会 ____名 ■医薬品・化粧品包装部会 ____名	
	11月22日(木)	■輸送包装部会 ____名 ■環境・資材部会 ____名 ■包装資材部会 ____名 ■パッケージデザイン部会 ____名 ■食品包装部会 ____名 ■生活者包装部会 ____名	

- 1) 参加証と請求書は各参加者宛てに送付致します。各参加者の送付先(所在地)が異なる場合は、各参加者の「所在地」欄に送付先を記入しご指示下さい。
- 2) 複数名お申し込みを頂いた際、参加費の一括請求を希望される場合は、アンケート欄の「する」に○を付けて下さい。尚、その際の請求書は上記「申込み責任者」様宛に送付し、参加証は各参加者宛てに送付致します。
- 3) 聴講されたい部会の箇所に両日人数を記入して下さい。尚、人数を記入頂いた部会以外も聴講頂けます。

取扱銀行	三井住友銀行 銀座支店 当座預金No.1015080 又は、三菱UFJ銀行 銀座支店 当座預金No.1634、みずほ銀行 築地支店 当座預金No.78448 口座名 公益社団法人日本包装技術協会 フリガナ名 (シャ)ニホンホウソウギジュツキョウカイ
参加費	1名につき ●法人・個人会員@32,400円 ●特別割引価格 @23,760円 *同一申込書にて3名以上同時申込の場合に限る ●一般 @54,000円

第56回全日本包装技術研究大会

とき：平成30年11月21日(水)・22日(木)
場所：幕張メッセ国際会議場

主催：公益社団法人日本包装技術協会

後援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛装備庁・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

○は発表者

Table with 4 main columns: 11月21日(水) and 11月22日(木), each with sub-columns for 研究発表部会名, 発表時間, and 発表者. Includes a 国際会議室(2F) section with photos and a 会場外観 section with photos.